

4 令和6年度 領域別事業等のあらまし

(1) 生涯学習・社会教育の振興

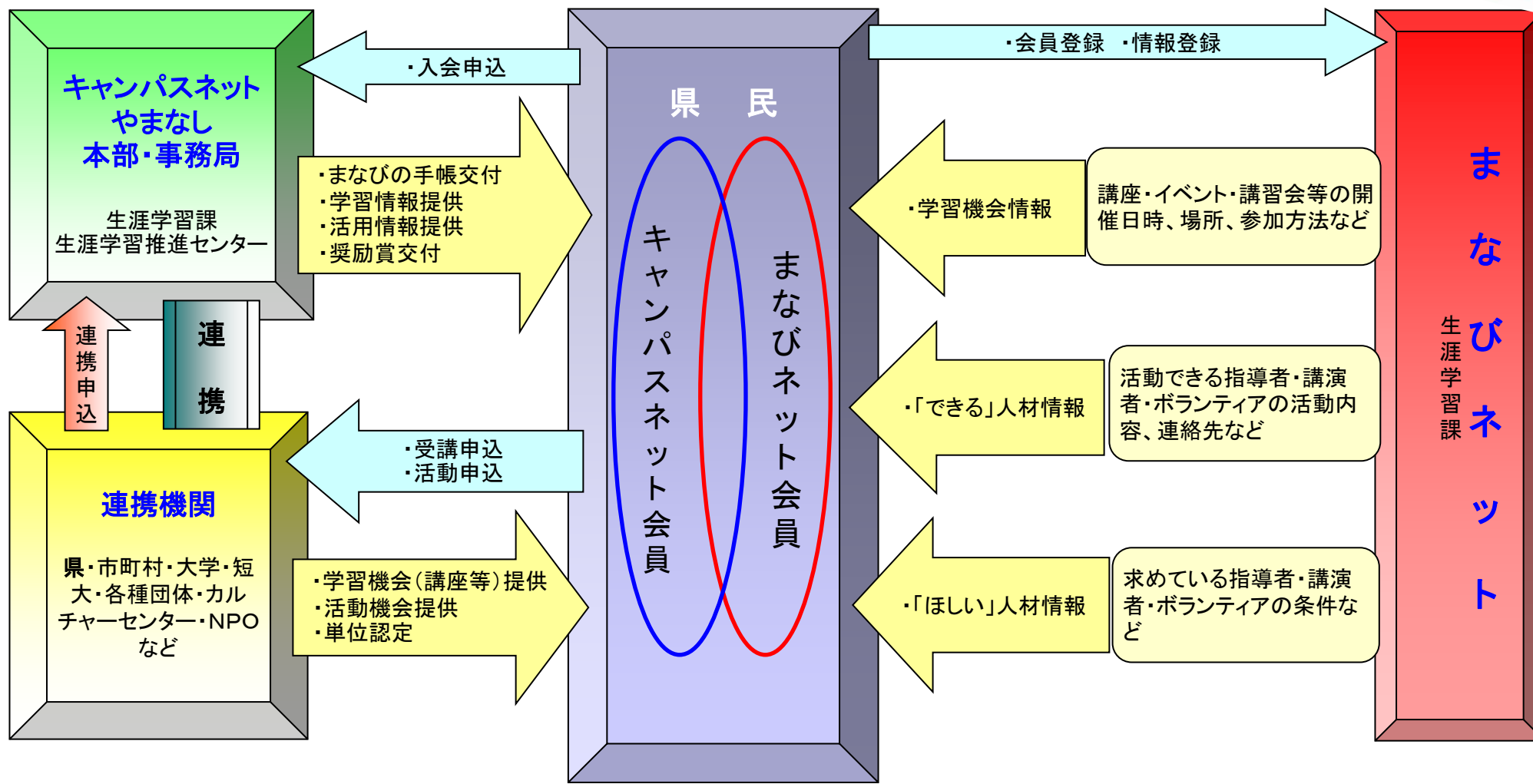
県民の生涯学習環境の整備を行うとともに、市町村社会教育行政における職員体制の整備充実・資質の向上、運営や事務処理の適正化、教育環境整備のため、援助や指導を行い、生涯学習及び社会教育の振興を図る。

事業名		期日・主体 ・補助別	事業概要
社会教育振興	社会教育委員の会議	年間 生涯学習課 県	<p>社会教育委員の協議により、地域の課題の中から協議事項を決定し、教育委員会へ提言を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員15名（公募2名） （任期：R4. 11. 1～R6. 10. 31） ・年間5回（含む編集委員会）の会議及び研修を実施
	社会教育関係団体活性化事業	年間 生涯学習課 県	<p>県社会教育振興会（県内社会教育関係団体16団体）の連絡提携を図るとともに、地域の教育力を高め、社会教育の振興に寄与することを目的とする。</p> <p>8月～12月 体験交流事業 10月 社会教育振興フォーラム 11月 社会教育関係団体指導者養成研修会</p>
社会教育指導者等育成	社会教育指導者研修	6月～12月 2回 生涯学習課 県	<p>県内の社会教育主事・公民館主事・社会教育指導員等の専門性を高め、資質向上を図る。</p>
	社会教育実践研究センター派遣	年間 生涯学習課	<p>社会教育主事等を社会教育実践研究センターに派遣し、資質の向上を図る。</p>
	社会教育主事養成事業	7月～2月 生涯学習課 県	<p>社会教育主事の資格を取得するため、社会教育実践研究センターなどにおいて講座を受講する。</p>

事業名		期日・主体 ・補助別	事業概要
地域教育推進	放課後子ども総合プラン推進事業	年間 市町村 県・国補	地域社会の中で子供たちの放課後等における安全で健やかな居場所づくりを推進するため、地域の方々の参画を得て、体験・交流・学習等の活動拠点として、放課後児童クラブと放課後子供教室を一体的あるいは、連携して推進する。 補助金を利用して実施、県内18市町村94教室（令和5年度末）
	地域と学校の連携・協働事業	年間 市町村 県・国補	地域と学校が連携・協働して子供たちの学びや成長を支えるとともに、学校を核として地域全体で教育を推進する体制づくりを推進する。
地域教育連携	地域教育連携事業	年間 生涯学習課 教育事務所	地域社会の連携促進と地域教育の推進、市町村教育委員会への支援を図る。 ・地域教育推進連絡協議会の開催 ・講演会、研修会等の開催あるいは開催支援 ・地域教育資源（人材）の活用推進 ・地域教育広報誌の発行
生涯学習の振興	「キャンパスネット」の運営	年間 生涯学習課 県	多様化、高度化している県民の学習ニーズに応えるため、様々な機関と連携して学習機会を提供するとともに、学習した成果を適切に評価し、活用に結びつけられる仕組みとしての、キャンパスネットやまなしを運営する。
	「まなびネット」の運営	年間 生涯学習課 県	生涯学習を続ける上で重要な学習情報の提供体制を整備するため、まなびネットワークシステムによる情報提供を行う。
	生涯学習推進センターの運営指導	年間 生涯学習課 県	県民の生涯学習を支援するため、情報拠点機能、指導者養成機能、学習機会提供機能を有する生涯学習推進センターを設置し、その運営について、事業委託先の（公財）やまなし文化学習協会に対し、指導を行う。 生涯学習推進センターの事業体系図については8頁参照。
	山梨ことぶき勸学院	年間 生涯学習課 県	高齢者の多様化・高度化する学習ニーズに応える継続的な学習の場を提供し、充実した生きがいづくりと地域の発展に貢献する人材の育成を図る。（修業年限2年・概ね60歳以上の方・5教室・必修講座・ふれあい行事・選択講座で構成される。年間合計95単位履修）

キャンパスネットやまなし(以下「キャンパスネット」という。)は、県、市町村、大学・短大、カルチャーセンター、各種団体、NPO等と連携し、県内全域を一つの学びの場とし、生涯学習に関する学習機会(講座等)の提供や活用機会(学習した成果をいかすことのできる場)の提供等を行います。一方、県民は、「キャンパスネット」に入会し、提供される連携講座を受講したり、活用機会で活動することにより単位が認定され、またその単位が一定数に達すると奨励賞を受けることができます。このように「キャンパスネット」は、県民一人一人の生涯学習をトータルに支援するシステムです。

やまなしまなびネットワークシステム(以下「まなびネット」という。)は、県民の生涯にわたる自主的な学習活動を支援することを目的として、講座などの学習機会、学習団体・グループ、人材などの情報をデータベース化し、インターネットを通じて提供するシステムです。また、まなびネットの会員になると、誰でも情報を登録することができます。



令和6年度山梨県生涯学習推進センター事業体系図

事業名	カテゴリー	内 容
情報の提供・相談事業	情報の収集・提供	学習機会や指導者、サークル等、生涯学習に関する様々な情報を収集提供するとともにSNSを活用して情報を発信する。
	広報・情報誌「生涯学習やまなし」の発行	生涯学習に関するさまざまな情報や先進的な事例等を編集し、活字を通して情報の提供を行う。
	ビデオライブラリー ビデオセミナー	センターの講座等を収録した視聴覚教材を貸し出すと共に、センターにおいて放映する。
	市町村・高等教育機関・民間カルチャー等との連携	センターの主催事業及び市町村等が実施する各種事業に対して、連携・協力する。
	自主的学習団体支援	生涯学習を目的としたグループ・団体・個人への交流室の貸出と支援をおこなう。
	生涯学習相談	学習を進める上での各種相談にきめ細かくに対応する。
調査・研究事業	調査・研究	生涯学習に対する県民の意識や要望などを調査・研究し、事業に反映する。サポーター会を設置し、事業運営に活用する。
まなびネット・キャンパスネットやまなし事業		センターのホームページと連携して、システムの運営と活用を促進する。
賑わい・交流促進事業	まなびい交流倶楽部	勤め帰りなどの社会人及び子育て層や親子も参加可能な時間帯において、多様なことを学び合い追究したいと望む方々を対象に、学びの機会や交流の場を提供する。
	生涯楽習講座	夜間や土日・祝日を中心に楽しく学べる講座をオープンスクエアや県民ひろばなどで開催し、やまなしプラザの賑わい創りに貢献する。
やまなしの愛デンティティ形成事業	山梨学講座	山梨の文化・歴史・自然等の講座をととして山梨の素晴らしさを再発見し、郷土愛を育む講座を開催する。
生涯学習支援事業	現代的課題講座	生活をする上で必要な新しい技術、法律、自然現象などの知識を得るための講座を開催する。
	市民自主企画講座	学校や家庭、地域社会等で培われた様々な学習成果を生かすため、市民講師に応募した県民自らが講座を企画、開催する。
	職業体験講座	小中高生等を対象に職業観の育成や、将来の職業を展望するきっかけづくりをねらいとして、それぞれの職業を体験しながら学習する講座を開催する。
	U-21チャレンジ講座	青少年が体験してきた学習活動、ボランティア活動、自分が得意とすること等の成果を発表するため、講師としてチャレンジする機会を提供する。
	まなびウィーク	センターで日頃から自主的に学習活動を行っているサークル・団体等の参加者について、その活動成果を展示・発表するための機会を提供する。
普及啓発事業	地域生涯学習啓発活動	県民の日イベント会場、市町村生涯学習行事等において、生涯学習の普及啓発を図る活動を行う。
	生涯学習出張講座	要望のある団体等に対して、当該団体等に出向き、連携して講座を開催するとともに、生涯学習の普及啓発を行う。
生涯学習活躍促進事業	生涯学習セミナー	生涯学習の指導者や指導者をめざす学習者を対象に、地域の生涯学習やリカレント教育における中心的指導者として活動できるよう、必要な知識や企画・運営方法等について学習する。
	生涯学習成果活用事業	生涯現役で活躍できる社会を創出するため、学習の成果を活用するための講座を開催し、活躍の場を提供する。
サテライトスクール事業	サテライトスクール	身近な場所での学習機会の充実を図るため、センターで開催する講座を、テレビ会議システムを活用して県内4カ所の県合同庁舎等に配信する遠隔学習講座を開催する。

(2) 成人教育の推進

国際化、高度情報化などの社会の著しい変化の中で、心の豊かさや生きがいを求めて、人々の学習に対する意欲は高まっている。少子高齢化への対応、進展する国際化、男女共同参画社会に向けた意識づくり等、現代社会の新たな環境の変化に対応するための様々な学習機会を提供し、その学習ニーズに応える。

	事業名	期日 主体 補助別	事業概要
男女共同参画学習推進	やまなし女性国際セミナー開催事業	年間 生涯学習課 県	<ul style="list-style-type: none"> ・人間尊重の基本理念に基づき、男女共同参画社会に向けて、国際的視野に立ち、地球市民として共に生き、行動する輪を広げることを目指す。 ・県内の団体に委託し、セミナーを3回実施する。
読書活動の推進	子どもの読書活動推進事業	年間 生涯学習課 県	<p>〈山梨県子ども読書活動推進会議〉 子どもの読書活動推進に関わる団体が連携・協力するための推進体制を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年1回開催 ・委員9名
	やまなし読書活動促進事業	年間 やまなし読書活動促進事業実行委員会（生涯学習課） 県	<p>県民一人一人の読書への関心を高め、読書習慣の確立を図るため、自身が本を手にして作品を読み、その感動を、言葉や文章にすることで人に伝え、併せて家族や友人、親しい人などに本を贈ることを習慣化する取り組みを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やまなし読書活動促進事業実行委員会の開催（年4回） ・ブックフェアの実施（10月～11月） ・贈りたい本大賞公募（7月～9月）表彰式（11月） ・ビブリオバトルやまなし（12月） ・やま読ラリーの開催（9月～11月）
人権教育促進	人権教育指導研修事業	年間 生涯学習課 県	<p>人権に関する学習活動を推進するために必要な、指導者の資質の向上と指導力の強化を図るため、各地域の社会教育関係者、行政担当者、教員等を対象に人権問題についての研修会を開催する。</p>
図書館の振興	山梨ふるさと記憶遺産プロジェクト推進事業	年間 生涯学習課 県	<p>地域図書館の付加価値と県民のふるさとへの誇りを高めるため、図書館を核とした先人達の物語の記録・継承を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モデル自治体における取材・記録 ・市町村司書等への助言 ・研修会の開催等

(3) 家庭教育の支援

県民が家庭教育の重要性に対する認識を深め、家庭における教育の機能や役割を十分理解できるよう、家庭教育に関する学習機会の充実や、様々な情報提供や相談体制の充実を図る。

	事業名	期日 主体 補助別	事業概要
家 庭 教 育 の 支 援	家庭教育支援事業	年間 生涯学習課 県	<ul style="list-style-type: none"> ・「家庭教育支援番組放映」 放送局に委託し、主として小学校低学年までの子どもを持つ世帯を対象とし、信頼できる家庭教育情報及び学習機会の提供を行う。 家庭教育支援番組の制作・放送 制作本数 12本(再放送を含み24回放映) 放送期間 7月から12月 各回の本放送終了後、番組公式WEBサイト及び公式チャンネルにて配信 「子育て情報コーナー」を設け、子育て・家庭教育等に関する県政情報を発信
	ワクワク子育て親育ちプロジェクト事業	年間 生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てについて学び合うための教材「やまなしワクワク子育て親育ちプログラム」の活用促進を図る。 ・小・中学校・高校をはじめ、幼稚園、保育所及びPTA等の団体に対し、テキストの活用法を提供し周知活動を行う。
	子育て相談総合窓口(かるがも)設置事業	年間 生涯学習課 県	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てに関する悩みを解消するため、電話・面接による相談に応じ、指導・助言を行うとともに必要に応じて、適切な機関を紹介する。 ・開設日 毎月第2・第4月曜日および年末年始以外の日 ・受付時間 平日9:00～16:30, 土・日・祝日 9:00～15:30 ・臨床心理士によるカウンセリング月2回(要予約)

(4) 青少年教育の推進

- ・長期宿泊自然体験、異年齢・他地域との交流、地域活性化の実践などの青少年に対する事業を通して、健全な青少年の育成と地域における青少年リーダーの育成を図る。
- ・青少年の健全育成を図るため、社会参加活動の促進に努める。
- ・望ましい青少年の育成を図るため、青少年の団体活動が主体的に運営されるよう指導助言に努める。
- ・青少年の体験活動を推進するため、県立青少年教育施設間の交流を活性化し、施設利用の促進を図る。

事業名		期日・主体 ・補助別	事業概要
青少年教育推進	フロンティア・アドベンチャー「やまなし少年海洋道中」事業	4月～8月 生涯学習課 県	<p>心豊かでたくましい青少年の育成をめざし、洋上生活体験や八丈島における長期宿泊自然体験活動を通して、友情・連帯・奉仕・開拓・交流の精神を涵養するとともに、地域の青少年リーダーとしての資質向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修：事前1泊2日、現地8泊9日、事後1日 ・対象：県内中学生32名
青少年活動促進	子どもクラブ活性化事業	7月～11月 生涯学習課 県	<p>[子どもクラブ活性化事業費補助金]</p> <p>○夏休みふるさと子どもランドカーニバル 県内子どもクラブの会員が自然の中で集団生活を行い、野外活動や情報交換等を行うことによって、子どもクラブ活動の充実と活性化を図るとともに、郷土山梨を理解してもらう機会とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象：山梨県子どもクラブ員・指導者 <p>○山梨県子どもクラブ親睦球技大会 各地区代表の各単位子どもクラブ会員が一堂に会し、スポーツを通して健全な身体と精神を養うとともに、会員相互の親睦を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象：子どもクラブ員
	青少年教育施設連携促進	必要に応じて 青少年教育施設	<p>青少年教育施設における活動プログラム、ボランティア・指導者の活用及び広報手段等、これまで各施設が蓄積してきた資源の情報交換と職員相互の研修を深めることにより、青少年教育施設間の交流を活性化し、青少年の体験活動の充実を図るとともに、県民等に提供するサービスの向上に資する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山梨県青少年教育施設施設長会議 ・山梨県青少年教育施設ネットワーク協議会 <p>(各青少年教育施設職員等)</p>

(5) 青少年の保護育成

明日の山梨を担う青少年の健全育成を図るため、青少年の自立と成長を促し、青少年活動を支援するとともに、青少年が安心して心豊かに暮らせる環境づくりや社会生活を営む上で困難を有する青少年への支援体制づくりに努める。

事業名	期日・主体 ・補助別	事業概要
青少年保護育成のための環境浄化に関する条例の運用	年間 生涯学習課 県単	<ol style="list-style-type: none"> 1 青少年保護育成条例に基づく有害図書類指定のための図書類購入及び審査会の開催並びに指定後の収納調査 2 関係機関、団体、図書类等取扱事業者への指定通知 3 環境浄化のための興行、娯楽、図書类等事業者への指導
青少年の非行・被害防止推進事業	年間 生涯学習課 (県少年サポートネット推進事業は県警人身安全・少年課も実施主体)	<p>インターネットの進展に伴い青少年を取り巻く社会環境が大きく変化し、青少年の非行・被害の様相も多様化していることから、以下の3つの事業を一体的に行うことにより、関係機関等で連携し青少年の非行・被害防止に取り組む。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ほっと！ネットセミナー事業 主に低年齢層の子供をもつ保護者を対象に、インターネットに係る課題への対応と情報モラル教育推進のため、職員が小学校等でセミナーを実施 2 青少年の非行・被害防止推進会議 9月に各市町村担当者を中心に、青少年に係る喫緊の課題に関する講演会等を行い連携体制を整備し、非行・被害の未然防止と早期解決を図る。 3 県少年サポートネット推進事業 非行等の問題を抱える少年の立ち直り支援のため、少年1人ひとりの状況に応じて関係機関と連携した支援（家庭支援、体験活動、学習支援、就労支援）を行う。また、関係機関と連携し、総合的な体制整備を行うため、「山梨県少年サポートネット推進協議会」を開催し、少年非行の減少、非行の連鎖の防止等を図る。
やまなし青少年社会環境健全化推進会議	キャンペーン 7月、12月 生涯学習課 (山梨県青少年総合対策本部・やまなし青少年社会環境健全化推進会議) 県単	<p>青少年に関わりの深い図書类等販売・娯楽施設・その他の関係業界及び行政機関が連携して青少年を取り巻く社会環境の整備のための自主規制や啓発活動に取り組み、青少年の健全育成に寄与する。</p> <p>全体会の開催 青少年社会環境健全化推進キャンペーン実施（2回） 7月19日（北杜市） 12月18日（甲斐市（双葉・旧竜王町））</p>
青少年育成山梨県民会議	年間 公益財団法人山梨県青少年協会 (青少年育成山梨県民会議事業実行委員会) 県単	<p>青少年健全育成の県民運動を推進している青少年育成山梨県民会議の運営及び事業を助成する。</p> <p>運営費 事務局運営費等 事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「家庭の日」「青少年を育む日」推進運動事業 ○親子のネットワークショップ ○「あいさつ・声かけ運動」市町村民会議等普及事業 ○青少年関係NPO法人ネットワーク事業等 ○子ども・若者支援フォーラム
青少年センター管理運営及び設備整備	年間 公益財団法人山梨県青少年協会 県単	<p>県立青少年センターの管理運営を指定管理者制度により公益財団法人山梨県青少年協会に委託するとともに、センターの維持補修及び備品整備を行う。</p>
青少年問題協議会開催	2回開催 生涯学習課 県単	<p>地方青少年問題協議会法に基づき山梨県附属機関の設置に関する条例により設置された県の附属機関として青少年の指導、育成、保護及び矯正に関わる重要な問題について、調査・審議及び意見具申、諮問に対する答申を行う。</p>
山梨・忠清北道中学生国際交流事業	6月～8月 生涯学習課 県単	<p>山梨県と忠清北道の中学生在が宿泊や体験を通じ、相互理解と将来にわたる絆を深めるための交流を通して、主体性・積極性・異文化理解の精神を身に付け、国際感覚を養う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前説明会：半日 現地交流：4泊5日 ・対象：県内中学生32名 忠清北道中学生32名